

令和7年度 ふくしま心のケアセンター主催  
／日本トラウマティック・ストレス学会共催シンポジウム

参加無料

# 東日本大震災15年目を迎えて “心のケア”が問い直すもの

ふくしま心のケアセンターは、東日本大震災後、みやぎ心のケアセンター、岩手県こころのケアセンターとともに活動を開始し、被災者の心のケアや支援者支援、心のケアに関する普及啓発等に取り組んでまいりました。震災から15年という節目を迎え、これまでの支援の歩みを多面的に振り返りながら、「心のケア」について問い直してみたいと思います。本シンポジウムは、福島県立医科大学大学院授業要項に基づく「共通必修科目規定（8）」に該当します。会場参加の大学院生は履修票を持参してください。WEB参加の大学院生は履修票を災害こころの医学講座まで送付してください。

日時

2026年

2月13日 金

13:00～16:30（開場 12:00）

参加  
方法

会場参加 定員80名  
オンライン 定員100名  
（Zoomウェビナー）

会場

郡山市郡山公会堂

（〒963-8876 福島県郡山市麓山1丁目8-4）

最寄り駐車場：麓山サンサン駐車場（2時間無料）

参加  
対象

医療・保健・福祉従事者、  
その他の支援機関職員、  
一般市民、学生

## プログラム

講演1 ふくしま心のケアセンターの果たした役割と課題/前田正治

（ふくしま心のケアセンター所長、福島県精神保健福祉センター所長）



講演2 被災地域の子どもの支援の振り返りと、現在の課題/内山登紀夫氏

（福島県子どもの発達支援協会 ふくしま子どもの心のケアセンター長、  
福島学院大学福祉学部福祉心理学科教授）



講演3 県外避難者への支援（仮）/原口弥生氏

（茨城大学人文社会科学部現代社会学科教授）



講演4 宮城での支援：振り返りとこれからの課題/

松本和紀氏（日本トラウマティック・ストレス学会理事、こころのクリニックOASIS院長）

渡部裕一氏（原クリニック、元みやぎ心のケアセンター副センター長）



## 特別報告 避難地域の現状

## パネルディスカッション

座長：高橋晶氏（日本トラウマティック・ストレス学会理事会長、筑波大学医学医療系准教授、茨城県立こころの医療センター）  
前田正治

※上記プログラムの他、12時からパネル展示(これまでの当センターの活動についての紹介等)も予定しています

### 【お問い合わせ先】

（一社）福島県精神保健福祉協会

ふくしま心のケアセンター 企画支援部企画課

TEL： 024-983-4272

E-mail： fukukoko\_kenshu@kokoro-fukushima.org

【主催】（一社）福島県精神保健福祉協会 ふくしま心のケアセンター

【共催】（一社）日本トラウマティック・ストレス学会

公立大学法人福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座

東北大学コンダクター型災害保健医療人材の養成プログラム

【後援】郡山市

### お申し込み方法：

右記二次元バーコード、もしくは

当センターホームページ

「研修会・講演会など」

からお申し込みください。

申込〆切：2/2（月）



ふくしま心のケアセンター

<https://kokoro-fukushima.org/>

※ふくしま心のケアセンターは福島県より委託を受けて活動しております